



のぎわっ子

令和6年度学校だより
磐田市立東部小学校
令和6年11月28日

11月も終わりに近づき、ようやく秋の深まりを感じられるような気候になりました。10月、運動会が終わり6年生も修学旅行から帰ってきたな、と思ったら、次は持久走大会・・・学年によっては東部カップがあったり、校外学習があったりと、なかなか盛りだくさんな2学期後半です。

この頃は、寒暖の差が大きく、体調を崩している子も見られます。冬休みまで残すところ1か月ほどです。ぜひ、体調管理を意識していただき、子供たちが学校で精一杯力を発揮できるよう、御協力・御支援をお願いいたします。

【11月 会礼 校長の話】

皆さんは、昨日の夕ご飯のおかずは何だったか覚えていますか。覚えている人は手を挙げてください。皆さん、手が挙がりますね。おとといの夕食のおかずはどうでしょう。覚えている人は手をあげましょう。ちょっと減ったかもしれませんが、それでも多くの方が覚えています。では、1週間前のおかずを聞かれたら、なかなか思い出せないと思います。さらに、1か月前のおかずを聞かれたら、もうすっかり忘れてしまっていることでしょうか。このように私たちは、一度覚えたことでも、時間がたつと忘れてしまうのです。なぜ忘れてしまうのでしょうか。いろいろと説はあるようですが、簡単にいうと、私たちの頭には、毎日毎日新しい情報が入ってくるので、古い情報を残しておく、頭がパンクしてしまうからです。ですから、忘れるということは、頭がパンクしないための大切な仕組みなのです。

しかし、おかずのことならまだしも、勉強のことならどうでしょう。せっかく授業で学んだことを、時間とともに忘れてしまったら困ってしまいます。実際に、皆さんは国語や算数の学習をして、毎日新しい情報を頭に入れていきます。例えば、1年生の皆さんも漢字の学習を始めたと思いますが、新しい漢字を覚えるたびに、前に覚えた漢字を忘れてしまったら困りますね。実際に、小学校卒業までに、1年生80字、2年生160字、3年生200字、4年生200字、5年生185字、6年生181字の合計1006字の漢字を学習します。では、2年生で160字の漢字を覚えたなら、1年生で習った80字を忘れてしまうのでしょうか。そんなことはないと思います。中にはいくつか忘れてしまう漢字があるかもしれませんが、新しい漢字を習っても、それまでに習ったほとんどの漢字は覚えていると思います。



このことは、皆さんの頭、言い換えれば脳が覚えることのできる量がとても多いということもありますが、それよりも、皆さんが漢字の書き取りをしたり、作文で習った漢字を使ったりすることで何度も覚え直しているからだと考えられます。算数でも同じように、掛け算九九を習ったとたんに足し算や引き算のやり方を忘れてしまうことはありません。計算カードや計算ドリル、タブレットなどで繰り返し練習することで、色々な計算が速く正確にできるようになります。反対に、校長先生は、文章を書くときにスマホやパソコンのアプリを使うことが多くなっています。そのせいで、自分の手で文章を書くときに覚えていたはずの漢字を忘れてしまうことが多くなってしまいました。アプリを使えば書けるのに、自分の手で書こうとすると書けないのです。

このことから、自分の手でコツコツと繰り返し練習することの大切さが分かります。なかなか漢字が覚えられない人、計算でうっかりミスをしてしまう人もいます。それでも、毎日少しずつでも練習することでしっかりと身に付けることができると思います。2学期もまとめの時期を迎えます。のぎわっ子の皆さんが生き生きと学習に取り組み、輝く姿を期待しています。

これで校長先生のお話を終わります。

PTAの日（バザー）御協力ありがとうございました



PTAの日への御協力ありがとうございました。みなさんが、「ぜひ買ってもらえるといいな。」と思える品物を御準備くださり、役員さんが事前・当日の準備を手際よく進めてくださったおかげで、参加した方大勢のみなさんが笑顔で楽しめるPTAの日になりました。

現在、アンケートの集約中です。みなさんからいただいた御意見を参考にして、次年度以降のPTA活動のあり方について今後検討を進めていきます。

東部カップ・・・残るは5・6年生

28日の3年生の結果で順位の変更があるかも…ホームページでも紹介してあります。ぜひ御覧ください。



先日、2年生の東部カップが行われました。体育の授業を中心に各チームそれぞれ作戦を考え、力を合わせて試合に臨みました。

27日現在、色別の順位は青、緑、赤、黄のです。この便りを配布する予定の28日には3年生、3学期には5・6年生の東部カップが計画されています。のぎわっ子の「T」が輝く瞬間です。